

実世界を計算する 物理リザバーと Physical AI の協奏

リアルタイムな実世界 × 時系列計算 — 物理が計算する時代へ —

Physical AI (物理 AI) および物理リザバー計算は実世界の物理現象そのものを計算資源として活用する新しい時系列情報処理の枠組みとして注目されている。

本講演会では、リザバー計算・神経科学・物理デバイス・触覚センシング等の観点から実時間処理と身体性を伴う Physical AI の最前線を議論する。

開催概要

日時 2026年3月23日(月) 13:00-17:00

会場 グラングリーン大阪 JAM BASE CONFERENCE 6-4 & 6-5

プログラム

13:00 開会挨拶

13:05 第1セッション：リザバー計算とは？



香取 勇一 教授
(はこだて未来大学)

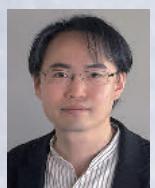
リザバー計算と脳型情報処理
ESN から物理リザバー、
産業応用まで



浅井 哲也 教授
(北海道大学)

アナログ CMOS 回路でつくる
リザバコンピュータ

14:50 第2セッション：リザバー計算の応用展開



山本 英明 准教授
(東北大学)

培養ニューロンを用いた
物理リザバー
コンピューティング



田中 啓文 教授
(九州工業大学)

マテリアルの物性を利用した
物理リザバーによる
触覚センサ技術



北野 勝則 教授
(立命館大学)

教師なし Liquid State
Machine による触覚情報の
連続的な表現の獲得

16:50 閉会挨拶

17:00 懇親会 及び 学生研究発表 (先着 40 名)



詳細・参加申込（オンラインでも参加可能）

<https://x.gd/4mFn4>

※参加費無料・どなたでもご参加できます

主催：立命館大学 力触覚技術応用コンソーシアム
立命館大学 先端認知科学研究センター

共催：立命館先進研究アカデミー

電気学会 機能性材料・マイクロデバイスと
超五感・生体情報統合型感性システム
調査専門委員会

後援：調整中

問い合わせ先：立命館大学 先端認知科学研究センター
E-mail : physical-ai@mxdlab.net